

第17期JDS生15名が日本に出発

8月18日及び25日に対ウズベキスタン人材育成支援無償資金協力「人材育成奨学計画」(Japanese Grant Aid for Human Resource Development Scholarship : JDS)によるウズベキスタン奨学生15名(第17期生)が日本に派遣されます。

対ウズベキスタン人材育成支援無償資金協力「人材育成奨学計画」は、1999年に開始され、これまでに280人が日本の大学院で学んでいます。7月29日には加藤大使及びイクラモフ副首相が日本政府による平成28年度対ウズベキスタン人材育成支援無償資金協力「人材育成奨学計画」に係る交換公文2通に署名しました。

今次供与額は、2017年に出発する学生分の2.63億円(約246万米ドル)を含む、4.59億円(約430万米ドル)になります。これまでに本プロジェクトにより供与された無償資金の総額は、今次供与額を含めて48.41億円に上ります。

まもなく第18期生の募集も開始されます。